授業科目名	図画工作Ⅱ	大学名	作新学院大学女子短期大学部
科目区分	ＶＵ連携講座	開講時期	後期（9 月 27 日～1 月 30 日）
学部・学科等	女子短期大学部・幼児教育科	曜日	月曜日
必修・選択区分	必修	時限（時間）	3 時限目　13：00～14：30
標準対象年次	全学年	授業形態	演習
単位数	２単位	授業会場	3109 教室（図画工作室）
担当教員名	花田千絵		
電話番号（代表者名）	028－667－7111（作新学院大学女子短期大学部　代表）	e-mail アドレス	hanada@sakushin-u.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず，e-mail や電話で予約を取ってから，質問や相談に応じる。		

授業の概要

＜授業の目標及びねらい＞

幼児の小さな発見や感動、いたわりの心の動きなどを、幼児と同じ新鮮さをもって受け止めることが大切であり、それには幼児の発達に応じた心情を十分理解しなければならない。

＜前提とする知識・経験＞

新聞紙・包装紙などの紙類や、空き箱や空き缶、発泡スチロールを使用した造形あそびを考える。

＜授業の具体的な進め方＞

この授業では、造形あそびを体験することにより、表現活動の楽しさ、製作の喜びを味わい、造形教育の本質を学ぶことを目的とする。

＜授業計画＞

第1週：ガイダンス―授業の概要と進め方―
第2週：子どもの造形あそび
第3週：子どもの造形的なあそびの分類
第4週：基礎技法　　第4週より以下の造形あそびとしての基礎技法を体験するが、
第5週：　〃　　天候等により内容や順番の変更がある。
第6週：　〃　　・マーブリング　・フィンガーペインティング　・デカルコマニー
第7週：　〃　　・フロッタージュ　・にじみ絵　・型押し版画　・スチレン版画
第8週：　〃　　・紙版画　・はじき絵　・吹き散らし　等の技法
第9週：　〃
第10週：　〃
第11週：　〃
第12週：　〃
第13週：　〃
第14週：　〃
第 15 週：　〃
定期試験

＜教科書・参考書・教材と入手方法＞

教科書：保育内容造形表現の指導(第 2 版) 健帛社
参考書：造形指導の手引き 改訂版 沢柳清・武田浩之・小野和 すずき出版
　　造形の方法 造形教育研究会編 すずき出版

＜成績評価法＞

演習課題(50%) と学期末試験(50%)の結果を総合して評価する。2/3（10 回）以上出席しないと評価の対象としない。(単位を取得できない。)

＜教員からのメッセージ＞

幼児の発達段階（造形）に関心を持つ学生諸君の受講を歓迎します。